

2006年12月5日

土木専用 CAD 機能を大幅強化！新オプションも追加した CALS 対応土木システムの新バージョン

エクストレンド むさし 『EX-TREND 武蔵 2006R1』2006年12月19日発売

福井コンピュータ株式会社

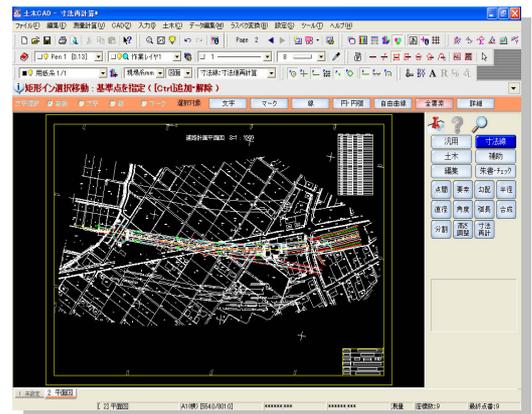
建築・測量・土木のトータル CAD メーカー、福井コンピュータ株式会社（本社：福井県福井市、代表取締役社長：小林 眞）では、土木専用 CAD 機能強化や新規オプションを追加した新バージョン、CALS 対応土木システム「EX-TREND 武蔵 2006R1」を 2006 年 12 月 19 日より発売致します。

CALS 対応土木システム「EX-TREND 武蔵 2006R1」の概要

EX-TREND 武蔵は、土木 CAD、写真管理、出来形管理、電子納品ツールなどで構成され、「誰にでも、簡単で使いやすい」ことをコンセプトに開発しています。

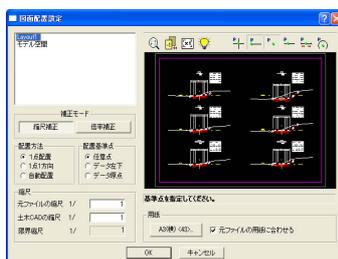
今回の新バージョンでは、工事管理機能の強化や、AutoCAD 連携強化、ループ機能、シンボルコンテンツの充実、車両軌跡セミトレーラの追加等、数多くの機能追加及び改良を実施しています。

また、新規オプションプログラムの追加発売など、CALS/EC と土木施工業務両面での支援強化を図っています。



● AutoCAD との連携強化

- データ読み込み時に、プレビュー画面で確認しながら、縮尺・用紙設定が可能なため、手戻り無く効率的な作業進行が可能です。
- AutoCAD レイヤのロック、印刷、線種など、各設定情報の参照に対応し、データ読み込み時の編集作業を容易にしました。
- その他、点座標値読み込み対応や、文字データの再現性向上など、様々な連携強化を実現しています。



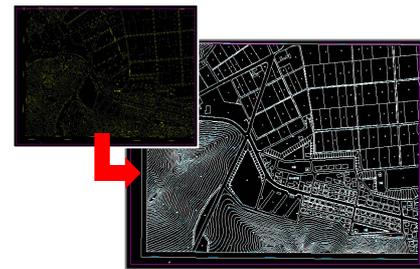
● 標準コマンドの強化

- ファイル名変更や、並び替え、ソート機能など、工事管理機能を大幅強化しました。
- また、シンボルの拡充やループ機能追加など、各標準コマンドの強化を行っています。



● ラスタベクタ変換実装！（新規オプション）

- スキャナで読み取った図面データ（ラスタデータ）を、CAD に配置しベクトルデータに変換可能。
- また、図面全体や選択された部分のみを一括変換など、用途に応じたプログラムの選択が可能。

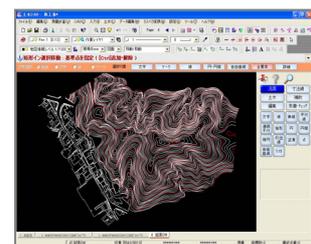


● ラスタピック/ラスタスナップ登場（新規オプション）

- スキャナで読み取った図面（ラスタデータ）の交点や端点を取得可能です。

● 拡張 DM 対応！（新規オプション）

- 拡張 DM ファイルを取り込めることで、測量成果の電子納品にも対応し、測量から土木施工まで幅広い業務にも対応可能です。



■ 発売日

- 2006年12月19日（火）

■ 価格

【セットプログラム】

- CALSセット（Aセット） 609,000円（税込）～
構成：電子納品ツール、写真管理、出来形管理、土木CAD、CAD製図基準アシスト

【新規オプションプログラム】

- 拡張DM取込み 73,500円（税込）
- ラスタベクタ変換プログラム
 - 「ラスタベクタ変換」 420,000円（税込）
 - 「ラスタベクタ一括変換」 262,500円（税込）
 - 「ラスタベクタ個別変換」 262,500円（税込）
- ラスタピック/ラスタスナップ 52,500円（税込）

■ 動作環境

- OS : Windows XP/2000 (Windows XP Pro/2000)
- CPU : PentiumⅢ600Hz 以上 (推奨 PentiumⅢ1GHz 以上)
- 必要メモリ : 256MB (推奨 512MB 以上)
- 必要解像度 : 1024×768 (推奨 1280×1024 以上)
- 必要色数 : High Color
- その他 : Internet Explorer 5.01 以上必須

- このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。
福井コンピュータ株式会社 CAD プロモーション部
Tel : 0776-67-6210 福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6
ホームページ : <http://www.fukuicompu.co.jp/>